

# 論理表現Ⅱ

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
英語	論理表現Ⅱ	3	高2 一貫αコース	Vision Quest E. L. E. Ace (啓林館)	総合英語 Evergreen (いっずな書店) Evergreen Grammar47/47Workbook(いっずな書店) Engage (いっずな書店)

学習目標	ノンネイティブスピーカーである我々日本人が英語を習得するうえで必ず押さえておかなければならない英文法の基礎を確実に定着させることを目標とする。
学習の進め方	事前に教科書の例文や表現などに目を通し、授業中音読や発言などを求められた際には積極的に応答すること。問題を解く段階で答えの根拠が何なのか明示できるようにしておくこと。
評価対象・方法	定期テスト、小テスト、提出物などを総合して判断する。
受講に向けての心構えと準備	英文法は英語の基礎です。授業を受けたらすぐにワークブックで確認し、徹底的に定着を図ること。文法の定着が自身の進路のカギを握るという意識を持って学習に臨んでほしい。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	Lesson 28 仮定法(1) Lesson 29 仮定法(2) Lesson 30 仮定法(3) Lesson 31 疑問文	仮定法過去、仮定法過去完了 願望を表す仮定法、as if, it' s time~ If it were not for~, if の省略、without, otherwise 疑問詞を使う疑問文、否定疑問、付加疑問、間接疑問	Engage を用い、範囲を指定して小テストを行う。
	Lesson 32 否定文(1) Lesson 33 否定文(2) Lesson 34 話法 Lesson 35 名詞構文・無生物主語	not を使った否定、頻度や程度を示す否定語、名詞の否定 few, little、部分否定・二重否定、否定表現 直接・間接話法、疑問・感嘆・命令、接続詞を含む文 名詞構文、無生物主語	Engage を用い、範囲を指定して小テストを行う。
	期末試験		
二学期	Lesson 36 強調・倒置 Lesson 37 挿入・省略・同格 Lesson 38 名詞 Lesson 39 冠詞	強調の様々なパターン、倒置の3要素 副詞句の挿入、省略の原則、同格のバリエーション 可算名詞、不可算名詞の種類 不定冠詞、定冠詞、無冠詞の基準、および冠詞の位置	Engage を用い、範囲を指定して小テストを行う。
	中間試験		
	Lesson 42 形容詞 Lesson 43 副詞 Lesson 40 代名詞(1) Lesson 41 代名詞(2)	限定用法と叙述用法、注意すべき用法、数量を表す形容詞 副詞の意味と使い分け、修飾方法 人称代名詞、it の使い方 指示代名詞、不定代名詞 (one, another, some, none など)	Engage を用い、範囲を指定して小テストを行う。
期末試験			
三学期	Lesson 44 前置詞(1) Lesson 45 前置詞(2) Lesson 46 接続詞(1) Lesson 47 接続詞(2)	前置詞の用法 (at/on/in、from/to/for、of/by/until/with) その他の前置詞、群前置詞 等位接続詞、名詞節を作る従属接続詞、that/ whether/ if 時、原因、結果、目的、条件・譲歩を示す従属接続詞	Engage を用い、範囲を指定して小テストを行う。
	学年末試験		

# 論理・表現 II

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
外国語	論理・表現II	3	2年 G一貫β コース	Vision Quest E. L. E II Hope (啓林館)	総合英語 Evergreen(いいずな書店) 総合英語 Evergreen English Grammar 30 Lessons テキストおよびWorkbook (いいずな書店) New Edition 英文法・語法 Engage

学習目標	高校1年より引き続き英文法の基礎の完成を目指します。学年終了時には、英文法の基礎を一通り終えることを目標にし、3年次の高校英語の完成に備えます。積み重ねが重要なので、中学や高校1年の文法が理解できていない箇所は、必ず復習をしましょう。各自の積極的な取り組みを期待します。
学習の進め方	決して答えだけを求めるのではなく、“なぜそうなるのか”、解答に至るプロセスと考え方を徹底して身につけていきましょう。授業後は復習することで、定着を図ること。総合英語 Evergreen を参考にしながら進めるとより理解が深まります。
評価対象・方法	定期試験では、授業で扱う範囲はもちろん、すでに習った部分や副教材の問題からも出題されることがありますので、Evergreenの参考書を読み、自主的かつ継続的に学習に取り組んでください。
受講に向けての心構えと準備	高校2年次の英文法で学習する内容は、大学受験に向けて重要な部分になるものがほとんどです。単なる暗記ではなく、きちんと納得して理解できるまで根気よく学習に取り組んでください。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	Lesson 19 分詞 (2) Plus 分詞 Further Exercises 準動詞 Lesson28 接続詞 (1) Lesson29 接続詞 (2)	限定用法の分詞 叙述用法の分詞 have 0 分詞 see 0 分詞 分詞構文の形と働き 分詞構文のさまざまな形 付帯状況を表す with+名詞+分詞 属接続詞の用法など <接続詞 (1) (2)> 等位接続詞、名詞節を導く/副詞節を導く従属接続詞の用法など	例文小テスト  Engage 732-790
	中間試験		
	Lesson 22 関係詞 (1) Lesson 23 関係詞 (2) Lesson 24 関係詞 (3) Plus 関係詞	主格の who, which 目的格 whom, which 所有格 whose that 前置詞+関係代名詞 関係詞 what 関係代名詞の継続用法、関係副詞 複合関係詞 whoever など。	例文小テスト  Engage 791-850
期末試験			
二学期	Lesson 20 比較 (1) Lesson 21 比較 (2) Lesson 27 否定	<比較 (1) (2)> 原級、比較級、最上級、原級・比較級・最上級を使った比較、比較の様々な表現など <否定> 否定語と否定の範囲、準否定語、部分否定、二重否定、否定の慣用表現、否定語を使わない否定表現など	例文小テスト  Engage 851-910
	中間試験		
	Lesson25 仮定法 (1) Lesson26 仮定法 (2) Plus 否定 Lesson30 時制の一致と話法 Plus 時制の一致と話法	<仮定法 (1) (2)> 直説法と仮定法、仮定法過去、仮定法過去完了、wish, as if、未来のことを表す仮定法、if が出てこない仮定法、仮定法を使った慣用表現 など <否定、Plus> 否定語と否定の範囲、準否定語、部分否定、二重否定、否定の慣用表現、否定語を使わない否定表現など <時制の一致と話法> 時制の一致、直接話法と間接話法、平叙文以外の間接話法、間接話法の応用形など	例文小テスト  Engage 911-970
期末試験			
三学期	Option1 疑問詞と疑問文 Option2 名詞構文・無生物主語 Option3 代名詞 (1) Option4 代名詞 (2) Option5 前置詞	Option1 疑問詞の種類/間接疑問文・否定疑問文/疑問への答え方/付加疑問 Option2 名詞構文/無生物主語 Option3 人称代名詞/itの用法/指示代名詞 Option4 不定代名詞 Option5 at/in/on/from/to/for/of/by/withの用法	例文小テスト  Engage 971-1057
	学年末試験		